

岐阜社会保険病院の「今」を伝える



はとぶき

特集

子どもも大人も、命にかかわる病気を未然に防ぐ
予防接種を受けましょう！

地域医療機関と岐阜社会保険病院を結ぶ懸け橋

医療連携室だより VOL.4

アカシクリニック

はとぶきホットライン VOL.3

より快適で、スムーズに！自動精算機をリニューアルしました

看護局長就任のご挨拶

6月1日より看護局長に就任させていただきました。

当院は、予防から治療・介護・在宅まで継続したケアを届けています。

私は看護師は、患者さん一人ひとりが、病気にならないよう、また病気になった時、そして治療を続けるなければいけない時、それぞれの状況に応じて、患者さんと家族がどうありたいか一緒に考え支えていきたいと思っています。

今看護は、病院だけにあるのではなく、地域医療の担い手として大きな役割を果たさなければなりません。地域に根差した病院であるためにも一人の看護師として一生懸命頑張りたいと思います。



岐阜社会保険病院
看護局長 福井 茂子

イベントニュース

◆◆ 地域に密着した病院をめざして ◆◆

第12回市民公開講座

認知症治療研究の今を知る

認知症をどう予防し、どう治療するか



▲第11回市民公開講座の様子

講演では認知症とはどのような病気なのかを説明し、検査方法や予防方法から、最近の治療方法まで幅広くお伝えする予定です。自分や大切な家族のために認知症について学んでみませんか。

日 時 2013年9月14日(土) 14:00~15:30(開場 13:30)

場 所 可児市文化創造センター ala 小劇場(虹のホール)

講 師 名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学教授 祖父江 元先生

定 員 300名(予約不要・参加費無料) 共 催 可児市・可児医師会・岐阜県看護協会
・公益財團法人 可児市文化芸術振興会

特集

子どもも大人も、命にかかる病気を未然に防ぐ 予防接種を受けましょう!

日本脳炎、B型肝炎、インフルエンザ、おたふく風邪など、さまざまなウイルスや細菌に対して、あらかじめ人為的に抗体を作つておく予防接種。子どもの頃に、受けた記憶のある人がほとんどではないでしょうか。今回はそんな予防接種について、小児科主任部長の月詠幸一先生に話を聞きました。

子どもを病から守るワクチン
任意接種の軽視は厳禁



日本脳炎やB型肝炎など、命にかかる病気から身を守る予防接種。免疫をつけるためのワクチンには二種類あります。主に毒性を弱めた細菌やウイルスを接種する「生ワクチン」と、死んだ細菌・ウイルスや抗原部分のみを培養したものを接種する「不活性化ワクチン」です。生ワクチンは獲得する免疫力が高く、長く持続しますが、生きた病原菌やウイルスを接種すると、発熱など副反応を起こすことがあります。日本では結核を予防するBCG、風疹・麻疹を予防するMR、おたふくかぜやロタウイルスなどの予防に生ワクチンが使用されています。

また、ワクチンの中には、国が定期接種を推奨しているものと、任意のものがあります。乳幼児が受けける日本脳炎や乙型肝炎などが定期接種で、B型肝炎やロタウイルス、おたふくかぜなどが任意接種です。定期接種は地方自治体の補助があり、無料で受けられますが、任意接種は一部を除き自己負担になります。しかし、任意接種だからといって受けなくてもいいものではありません。



▲ワクチンの接種本さざな形の注射器で行うものと、瓶口で行うものがあります。

した。1994年、予防接種法が改正され、15~7歳の間に男女ともに定期接種を受け制度に変更されたこと（～1979年、1987年に生まれた世代は予防接種を受けていない人が少なくありません）。風疹・麻疹の流行は、そんな時代背景から生まれたものです。

妊娠時に風疹・麻疹を患つて生まれた子が先天性風疹症候群になる可能性があります。特に妊娠から10週までに感染した場合、9割の子どもに発生するとされ、心音形・難聴・白内障などが起ります。現在、各地方自治体は妊娠を希望する女性の予防接種を助成しており、全額免除、または少ない負担でワクチンを接種できます。

低下した免疫力を取り戻す大人も受けるべき予防接種

「体力のある大人も、およそ10年ごとに風疹・麻疹に限らず必要な予防接種を受けるべきです」と月館先生。ワクチンで得た免疫力は徐々に低下していくのですが、低下してきた時に再びワクチンを接種すると「アースト効果」で一気に免疫を取り戻します。接種の間隔が開けば聞くほど、免疫がつきづらくなります。適切な時期に予防接種を受けるため、いつ、何の予防接種を受けたかをしっかりと把握しておくことが大切です。「自分の免疫の状態を管理するのに、一握りの母子手帳、自分の母子手帳は一生持つておくものと著え、管理することが大切です」と月館先生は話します。

重大な病気から守ってくれる予防接種。自分は病気にならないと決して思わず、しっかり受けておきましょう。予防接種は自分を守るだけではなく、周りにいる大切な人々も守ってくれます。

ふくかぜを発症して、最も怖いのは難聴になること。ワクチンで発症しても、難聴になるまで重症化した例はこれまでありません。子どもたちにリスクを負わせないと、せん子どもたちにリスクを負わせないためにも、ぜひ予防接種を受けさせてください。

2013年4月から、三種混合ワクチンにポリオウイルスマウントを加えた四種混合ワクチンと、小児用肺炎球菌ワクチンが任意接種から定期接種になりました。この数年で日本の予防接種の体制は大きく変わり、予防接種の数は増えています。また、ワクチンによっては何度受けなければ効果がないものもあります。「子どもが予防接種を受けるタイミングは、各地方自治体が講座を開いているほか、母子手帳を渡す際に説明されます。また、当院でも次回の来院時期を伝えています」と月館先生は話します。同時に接種が可能なら、ワクチンはできる限りまとめて通院の負担を軽減する対策も。効率よく予防接種が受けられるように、出産前にしっかりとスケジュールを組み立てておきましょう。

妊娠時に怖い病気 風疹・麻疹が流行

2012年から全国で流行している風疹・麻疹。特に今年は、3月の時点で前年の報告数を上回っています。厚生労働省の発表によると、昨年の感染者の7割以上が男性で、その内20~40代が8割を占めました。今年も同様の割合が予測されています。風疹・麻疹を予防するMRの接種は、時代とともに移り変わってきました。1962年以前に生まれた人は定期接種を受けておらず、1979年4月1日までは中学生の女子にのみ予防接種が行われています。



▲月館泰一先生

2013年4月版 予防接種スケジュール		予防接種スケジュール																													
ワクチン名	接種回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
不活性ワクチン	初回	2回	1回																												
ロタウイルス	初回	2回	1回																												
B型	初回	4回	3回	2回	1回																										
小児用肺炎球菌	初回	4回	3回	2回	1回																										
BCG	初回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回		
MRI(麻疹・風疹混合)	初回	2回	1回																												
おたふくかぜ	初回	2回	1回																												
みずぼうそう	初回	2回	1回																												
日本脳炎	初回	3回	1回																												
インフルエンザ	初回	2回	1回																												
A型肝炎	初回	3回	1回																												

はとみきホットライン

より快適で、スムーズに！自動精算機をリニューアルしました！

岐阜社会保険病院では、今年6月から自動精算機をリニューアル。操作方法がわかりやすく、よりスムーズになりました。



▲リニューアルされた
自動精算機

今年6月、支払いにかかる時間の短縮をめざし、新しい自動精算機を導入しました。今までの自動精算機より処理速度が上がり、スムーズな支払いが可能になりました。目の不自由な方や視力が弱い方でも見やすく、操作しやすいように、タッチパネル画面が15インチから19インチに拡大。操作方法も表示されるので、どなたでも簡単に扱えます。また、まわりの人から見えないよう、画面には左右30度以上からの覗き見を防ぐプライバシーフィルムが貼られ、両端にはLEDサイドバーティションを設置。患者の個人情報をしっかりガードしています。加えて、支払いは診察券とバーコードに対応。手順に従い、請求書に記載されているバーコードをかざすと、診察券を挿入しなくても支払いができます。自動精算機の下にテーブルがついており、手荷物や杖などを置くことも可能。機器全体を低めに設置しているので、車いすを利用している方でも無理な姿勢をとらずに使用できます。さらに今年の4月から、クレジットカードでの支払いが可能になりました。より快適で、より充実した医療を提供するために、岐阜社会保険病院は自動精算機に限らず、今後もさまざまな設備・サービスの充実を図ります。

自動精算機のご利用方法



お知らせ

平成25年4月から、自動精算機を含めた支払いにクレジットカードが利用できるようになりました。また、健診受診センターの健診診療費用もクレジットカードでの支払いが可能です。



プライバシーフィルムとLEDサイドバーティションで個人情報を守っています。

医療連携室だより

VOL.4

地域医療機関と
岐阜社会保険病院を結ぶ懸け橋

「こんな病気の患者さんでもできる限り向こう寄り、一人でも元気になっていただきたい」と語るのはアカシッククリニックの明石亮彦院長です。診療科は脳神経外科・外科・整形外科・内科・リハビリ科など、7時から20時開診で、土曜日午後・日曜日・祝日には前に診療を受けられます。

アカシクリニック

住所 可児郡御嵩町上惠土 1285-1
電話 0574-66-6611
HP <http://www.akashi-clinic.org/>
診療科目 脳神経外科・外科・整形外科・内科・リハビリ科など
診療時間 木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	/	
14:00~18:00	○	○	○	/	○	/	

0198-12-028

お知らせ

保健外個別栄養相談がご利用できるようになりました！

糖尿病や高血圧でかかりつけ医に通院中のの方、毎日の食事内容に不安や心配なことはありませんか。平成25年4月から、当院に通院していない方でも、管理栄養士による「個別栄養相談」を実施しています。ご希望の際は、まず、かかりつけ医にご相談ください。当院医療連携室が窓口になります。予約をご案内いたします。食事に関するさまざまな悩みを、ぜひご相談ください。



申込

料金 30分程度（予約料）
料金 2,000円（税込）
※料金は税込で、後金を取扱いません。
※料金は税込で、後金を取扱いません。
※料金は税込で、後金を取扱いません。

■外来診療担当表 平成25年7月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
内科	初診	巻田 敏和 吉田 均 横内 一彦 浅野 順之 伊藤 貴志				
	2 診 (消化器)	渡邊 久倫 清水 達治 印藤 敏彦 清水 達治 印藤 敏彦				
	3 診	山田 清康 岩田 敏和 山田 清康 山田 清康 鈴木 進				
	4 診 (循環器)	横内 一彦 上本 祐介 林 審之 松尾 一宏 横内 一彦				
	5 診 (呼吸器)		各務 智彦 島田 永子 伊藤 克太			
	6 診 (神経内科)	土方 靖浩 橋本 重彦		小池 春樹 横井 聰		
	7 診 (血液)	吉田 均 伊藤 貴志 吉田 均 兼松 駿				
	(腎臓)				浅野 順之	
	8 診 (内分泌)	山崎 誠 石黒 俊明 石黒 俊明			高橋 健介	
	専門外来 (予約制)			柏谷 志郎 13:00~		
外科	1 診	瀬古 浩 太田 俊介 瀬古 浩 太田 俊介			乳膿外癆 10:00~12:00	
	2 診	大森 健治 池山 隆 大森 健治 池山 隆			兜玉 脳膜 00:00~14:00	
	3 診	西村 康大 岸田 嘉彦 西村 康大 中村 駿太 00:00~14:00				
	形成外科 (予約制)	高成 啓介 13:00~14:00				
	小児外科 (予約制)	岸田 嘉彦 14:00~				
整形外科	1 診	杉浦 洋 高松 規 栗原 遼生 松本 拓也			三島 健一	
	2 診	小早川 知範 岩月 克之 (午後)			小早川 知範	
	3 診	新城 雄一 (午後)		吉岡 裕 (シワタ)	吉岡 裕	
	午 後				川崎 雅史 00:00~14:00	
泌尿器科	1 診	青木 重之 山田 伸彰 青木 重之 原 浩司			山田 伸彰	
	2 診		原 浩司 七浦 広志		七浦 広志	
小児科	1 診	金山 恵子 月額 幸一			金山 恵子	
	2 診					
	専門外来 (午後 予約制)	月額 幸一 小川 千香子 7:45~14:00 (午後)	長谷川 誠一 14:00~(午後)	月額 幸一 (午後)		
耳鼻咽喉科	1 診	平野 光芳 中野 光芳 平野 光芳 平野 光芳				
	2 診	櫻井 一生			田邊 陽介	
婦人科	1 診	片山 審 津田 弘之 片山 審				
皮膚科	1 診				鶴葉 由季 14:00~17:00	
精神科	1 診		百田 洋之			
眼科	1 診	清水 栄司			土井 浩史 瀬野 由衣	
内視鏡 (カメラ)	内視鏡室	清水 栄司 印藤 敏彦 渡邊 久倫			印藤 敏彦 渡邊 久倫	

□ 外来受付時間 ●初診 8:30~11:30 ●再診 8:30~12:00 ○休診日 土・日・祝日・年末年始

貴様の写真は、「地元の山で撮影する企」の撮影会員よりお預けいただきました。写真を貰った者は、胸元の近くを通れる可憐な「小顎び」(写真)と呼ばれています。かの有名な戸田恵子が写真をした時は可憐だったという説も、近頃には戸田恵子を崇めた神社や施設といった所の名前も多く残っています。インターネットでも多く紹介されていますので、興味がございましたら、ぜひ検索してみてください。